

令和3年11月30日

横浜市立東希望が丘小学校 学校だより



# 東希小だより 12月号

## 「咲こう 輝こう マーガレットのように」

..... 人権週間 .....

校長 村上 雅基



ここ一週間、日ごとに朝晩の冷え込みが厳しくなって参りました。出勤時、いよいよ冬の到来を感じる今日この頃です。

さて、横浜市立学校では毎年、12月初旬に人権週間と定めて、人権学習の推進をしています。人権学習は、年間を通じてさまざまな教育活動で展開していますが、人権週間では、特に「人権」について考えていこうという期間です。

東希望が丘小学校では、今年度、11月29日(月)～12月3日(金)の一週間を人権週間と決めました。

<人権教育のテーマ>

具体的なテーマとして、「人権教育・啓発に関する基本計画」(平成14年3月閣議決定)ではさまざまな項目があげられています。その中の主なテーマを紹介します。

- ・子どもの権利(学力保障、虐待、体罰、いじめ。)
- ・高齢者社会福祉、障害者、社会福祉、について。
- ・同和問題部落差別について。アイヌの人々日本の民族問題。
- ・外国人在日外国人の問題、定住外国人の問題。
- ・HIV感染者・ハンセン病患者等その他の医療事故に伴う患者の問題。
- ・刑を終えて出所した人、犯罪被害者等前科、冤罪。
- ・女性性差別、ジェンダーの問題。性教育。
- ・その他マスメディアやインターネットによる人権侵害など。

この他、日本国憲法で定められた基本的人権、法に定められた「人権」についての教育も行われています。小学生については、「自他の違いを認めていこう」「差別偏見をなくそう」など、成長過程にあった、身近なことから人権について考えていきます。

いよいよ、12月10日の「歌のつどい」まで、10日間ほどとなりました。どの学年、学級でも、練習に熱が入り、聴こえてくる歌声や合奏が、形になり、美しさを増してきました。当日、これまでの練習の成果を十分に発揮して、パフォーマンスをしてもらいたいなど期待しています。

12月13日から個人面談が始まります。子どもが努力し成長している姿を共有できるように、有意義な時間としたいと考えています。よろしくお願ひ申し上げます。

日本では、現在コロナ感染が落ち着いており、本校でも、各学年、校内、校外でさまざまな体験学習、交流学习を行うことが出来るようになりました(次頁参照)。メディアでは海外のさまざまな状況が伝えられていますが、このまま、豊かな教育活動が継続できるよう、祈るばかりです。